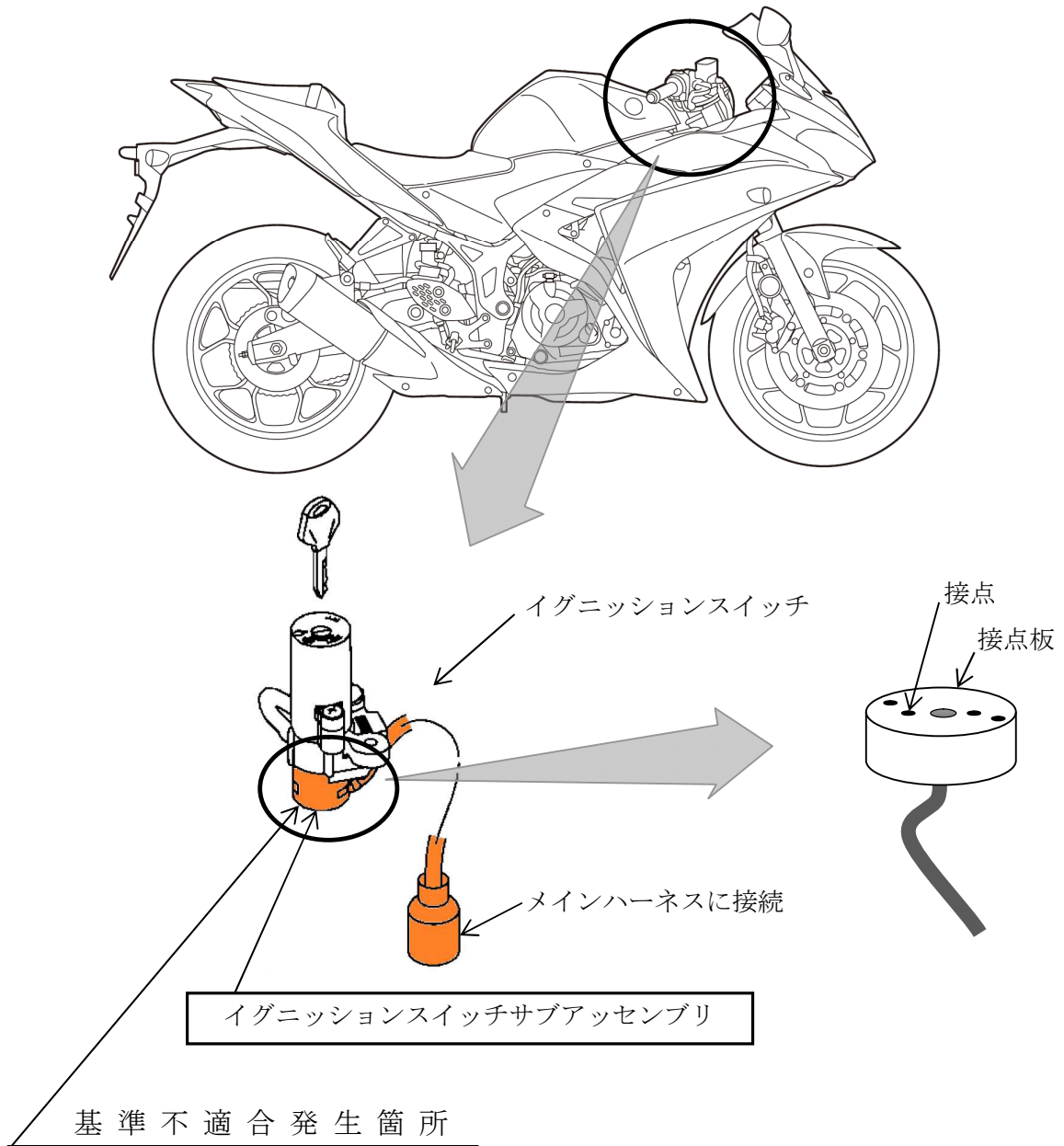


# 改善箇所説明図①



イグニッションスイッチにおいて、接点板の材質が不適切なため、洗車等によりイグニッションスイッチ内部に浸入した水により接点が腐食することがある。そのため、そのまま使用を続けるとイグニッションスイッチが接触不良となり、最悪の場合、走行中に原動機が停止するおそれがある。

改善の内容：全車両、イグニッションスイッチサブアッセンブリを対策品と交換する。

識別：マフラー取り付けブラケットのボルト付近に白ペイントを塗布する。

注：  は交換する部品を示す。